

関西ビューティプロ専門学校 関係者評価委員会

開催日時：2023年6月21日（水）16時～17時

会場：関西美容専門学校 応接室

出席者：川島修身、石黒元也、後藤尚二郎

実施方法：各評価委員に自己評価報告書を通覧頂き、項目ごとに説明。
同時に施設見学、授業見学を行い、意見を聴取した。

—評価項目ごとの学校関係者評価・意見—

評価項目1 教育理念・目標

- ・理念、コンセプト、目標を設定し教職員に伝わっていると感じる。
- ・関西美容のことになるが、男性へのメイク・ネイル・脱毛・パーマの需要も増えている
そういった新しい需要に対しての教育もどんどん取り入れていくべきだ。
- ・少子高齢化の対応やZ世代の高校生の変化への対応が急務だ。

評価項目2 学校運営

- ・特に問題なしに思える。
- ・スクール時代も含めると、歴史も長く安定していると感じた。

評価項目3 教育活動

- ・多様なニーズの学生や流行に合わせた授業などの対応が重要に思えた。
- ・学校教育や生活全体への満足度を上げる新しい取り組みが評価できる。
さらにブラシアップが必要か。
- ・授業評価に関しては引き続き改善が必要に思える。

評価項目4 学習成果

- ・昨年減少した退学者が、反転増加してしまったのは残念。ただ、原因もある程度特定できており、対応が反映されているので経過観察が必要かと思う。
- ・就職に関しては、コロナの影響も薄れ始め良い傾向が出てきている。化粧品業界などもお店が出店している百貨店では外国人が増えてきているように思えるので回復するのではなかろうか。

評価項目5 学生支援

- ・教員、保護者、心理カウンセラーと、学生支援の体制がしっかりしていると感じた。
- ・今後の人口減少を踏まえた、リスキリングなどの観点を踏まえた社会人教育の対応も必要になるのではないか

評価項目 6 教育環境

- ・素晴らしく整えられた施設、設備環境だと思う。
- ・昨年まで中止されていたイベントなどが徐々に開催されているのは喜ばしいこと、来年度はできる限り元に戻して学生に充実した学校生活を送ってほしい。

評価項目 7 学生募集

- ・学生のアンケート結果が良く、あまり入学後ギャップを感じていないように思える。
- ・認知や、知られた後のオープンキャンパスへの参加が課題と感じる。
関西美容も含めた関美学園としてのブランドを強化するのが良いのではないか。

評価項目 8 財務

- ・現状に問題ないと思う。適正と認識している。

評価項目 9 法令などの遵守

- ・現状に問題ないと感じる。適正である。

評価項目 10

- ・海外交流を長く続けている事は素晴らしい。
- ・交換留学の再開が好ましい。